

広報

にしあいつ

No. 655

5

2013

(平成25年)



春の妖精「カタクリ」かれんに咲く

P2~5 -特集-

2013 新しい事業、変わった事業

P6~7 こうなる 西会津小学校

P8~11 平成25年度 町の予算



新しい事業、 変わった事業

暮らしのサービス・制度

平成25年度になり早くも1カ月がたちました。

町では、『住んでみたい、行ってみたい町へ』をテーマに、定住の促進、交流人口の拡大を総合的に推進するため、4月から新しいサービスや制度を開始し、また、従来のサービスを拡充しました。今月号では、その新しい事業、変わった事業についてお知らせします。

その1 新たに創設 「乳幼児家庭子育て応援金」

これまでの 子育て支援の内容

これまでの支援は、子育て世帯の負担軽減を目的とする医療費無料化や、児童手当の支給、また、町の独自の事業として、第3子以降の出産に対する出産祝金の支給、保育所関係では、保育料の軽減（国の基準の約45〜82パーセントに軽減）、午前7時から午後7時までの延長保育の実施、さらに入所児2人目以降の保育料の無料化などを行ってきました。

新たに、2歳までの乳幼児を 家庭で保育する保護者を支援

生まれた子をいとおしく思い、愛情を持ってはぐくむことが母と子の互いの成長を促し、生後1、2年の良好な母子関係を築くことが子どもの人格形成や精神衛生の基盤になるといわれています。

この新しい「乳幼児家庭子育て応援金」は、その期間の、乳幼児の心身の健やかな成長を願い、母と子の心の絆や身体的なかわりを大切にしたいと考える父母や、家族を支援するために創設しました。

具体的には、2歳になるまで保育所を利用しないで、自ら家庭で育児を行う保護者に応援金を支給する制度です。

対象者と支給額は？

- ▼対象者 ①〜③の要件を満たす方
- ①保育所を利用せず、家庭で育児する方
- ②乳幼児、養育者とも町に住所があること（養育者は町に1年以上住所がある）
- ③雇用保険法による育児休業基本給付金や育児休業手当を受けられない家庭
- ▼支給額

子どもが生まれて57日目の属する月から、2歳の誕生日後の3月31日の月まで、月額1万円を支給します。応援金の支払い月は、4月、8月、12月です。



問い合わせ

健康福祉課

☎ 45-2214

● 定住住宅整備費補助事業

| | |
|------------|---|
| 補助対象者 | 1. 町に住所がある45歳以下の若者 2. 町に定住するため、ほかの市町村から移住しようとする方、または、ほかの市町村から移住し5年以内の方 1か2の要件を満たした町税などの滞納がない方 |
| 補助の種類と補助金額 | 1. 住宅新築事業（住宅の新築・新築住宅の購入） 事業費500万円以上が補助対象で、新築、購入費の10%（上限100万円）を補助 2. 中古住宅取得事業（中古住宅[土地を含む]の購入） 事業費300万円以上が補助対象で、購入費の10%（上限50万円）を補助 ※中古住宅の増改築も補助対象 3. 住宅改築・増築事業（住宅の増改築） 事業費200万円以上が補助対象で、増改築費の10%（上限30万円）を補助 |
| 申請手続き | 新築、購入などの事業を行う前に補助金交付申請の手続きが必要になります。 |

● 住宅団地購入費補助事業

| | |
|-------|--|
| 補助対象者 | 町に定住するため、ほかの市町村から移住しようとする方、または、ほかの市町村から移住し5年以内の方で、町が分譲する住宅団地を購入し、1年以内に住宅を新築する方 |
| 補助金額 | 補助金額は、住宅団地1区画当たり50万円を補助 |
| 申請手続き | 町と住宅団地売買契約を締結する際に、補助金交付申請の手続きが必要になります。 |

その2 若者、移住定住者の住宅整備を応援

町では、若者や町への移住者の住宅整備、住宅団地の購入を支援することによって、人口減少に歯止めをかけるとともに、定住を促進し、地域の活性化を図ることを目的に、新たに定住促進助成事業補助金の制度を創設しました。

2つある補助事業の内容は、左表の定住住宅整備費補助事業と、住宅団地購入費補助事業のとおりです。

問い合わせ

商工観光課

☎45-22213

その3 結婚祝金「家賃補助」民間賃貸住宅まで拡大

町では、新婚夫婦の前途を祝福するとともに、定住の促進と町の活性化を目的として、平成22年度から結婚祝金の支給を開始しました。

昨年度1年間には24件の申請がありました。祝金は、これまで、10万円もしくは新婚夫婦が入居している町定住促進住宅、町営住宅の家賃6カ月分を町が代わって支払う方法のいずれかにより支給してきました。平成25年度からは、今まで町定住促進住宅と町営住宅に限定していた家賃補助を民間の賃貸住宅まで広げ（1ヵ月当たり上限3万8千円）、内容を拡充するとともに、その祝金を新婚夫婦に直接支給する方法に変更しました。

なお町では、本年4月から旧教職員宿舍1棟（12戸）を定住促進住宅に変更して住宅の戸数を増やし、さらなる定住促進を図ることにしました。結婚祝金制度については、次のとおりです。

結婚祝金を受け取れる方は？

【次の4つの要件に該当する方】

- ① 婚姻届が受理されている
- ② 西会津町に住所があり、居住している
- ③ 3年以上、西会津町に定住する意思があること
- ④ 夫婦のどちらかが50歳以下である

申請の方法は？

婚姻届を提出後、6カ月以内に商工観光課へ申請してください。
本籍が西会津町以外にあり、婚姻届をほかの市町村に提出している場合などは、申請に合わせ戸籍謄本を提出していただきます。

問い合わせ

商工観光課

☎45-22213

その4 新しく配置 「地域おこし 協力隊」

町では、定住や交流促進の事業に、都市部の若い力と行動力、斬新な発想を取り入れ、町の活性化につなげていくため、新たに「地域おこし協力隊」を配置します。

地域おこし協力隊の活動は？

隊員は、定住促進、交流人口拡大に向け、町や町内関係機関、集落などが行う地域活性化事業の支援活動にあたります。2名配置する予定で、現在、都市部の意欲を持つ人材を公募しており、身分は非常勤特別職として町長が委嘱します。

【具体的な業務の例】

- ① 都市との交流事業の支援業務
- ② 地域おこし団体、集落の活性化に向けた活動の支援業務
- ③ 農産物の販路拡大、加工品の開発・販売活動の支援業務
- ④ グリーンツーリズム業務の支援
- ⑤ さゆり公園周辺施設、道の駅管理運営業務の支援

その5 太陽光発電など 再生可能エネルギー導入も支援

町では、住宅や事業所または農業生産等施設への太陽光発電などの再生可能エネルギー導入を支援することにより、再生可能エネルギーの普及拡大を図り、自然と共生する美しく快適なまちづくりを推進することを目的に、「再生可能エネルギー設備等設置事業補助金」を創設し、本年4月からスタートしました。

補助を受けられる人は？

町に住所のある方、町に住むため町内に住宅などを整備する方、および町内に事務所または事業所などを持つ法人が補助金の交付対象で、町税などの滞納がないことが条件になります。
補助金の交付対象設備、設置対象施設、補助金額などは下表のとおりで、設置工事を行う前に補助金交付申請の手続きが必要になります。



● 補助金の交付対象設備・設置対象施設・補助金額一覧

| 交付対象設備 | 設置対象施設 | 設置の基準 | 補助金額 |
|-----------------|----------------------|--|-------------------------|
| 太陽光発電 | 一般住宅 事業所 農業用施設 | 住宅（事業所）の屋根などに設置し、太陽光を利用し発電するシステムで、系統連系に伴う電力需給に関する契約を電力会社と締結するもの（未使用品であること） | 1kW当たり30,000円 上限12万円 |
| 太陽熱利用 | 一般住宅 | 次の①または②のいずれかに該当する設備（未使用品であること） ①住宅の屋根などに設置し、太陽熱エネルギーを集めて給湯に利用する太陽熱温水器 ②住宅の屋根などに設置し、不凍液などを強制循環する太陽集熱器と蓄熱層から構成され、給湯や冷暖房に使用するソーラーシステム | 工事費の10% 上限5万円 |
| 風力発電 小水力発電 | 一般住宅 事業所 農業用施設 | 風力または水力で発電を行う設備で発電した電力をなんらかの形で利用するもの（未使用品であること） | 工事費の10% 上限10万円 |
| バイオマス 燃料ストーブ | 一般住宅 事業所 農業用施設 | 木質ペレット・まきを燃料として暖房用または農業用施設の加温用として設置するもの（未使用品で、1台5万円を超えるもの） | 工事費の20% 上限5万円 |
| 雪氷熱利用 | 一般住宅 事業所 農業用施設 | 雪を利用した冷房などのシステムを設置するもの | 工事費の10% 上限10万円 |

問い合わせ

企画情報課
☎ 45-4536

問い合わせ

商工観光課

☎ 45-2213

その6 デマンドバスを増便 予約受付1時間前まで拡大

デマンドバスは、昨年4月の運行開始から1年余りが経過しました。

町では、運行体系全般にわたり評価・検証を行い、本年4月から次の3点を改善し、利便性の向上を図りました。

改善点① 2便を増便

3月までは、平日は5便運行してきましたが、4月からは2便増やして平日は7便の運行に増便しました。

具体的には、野沢駅着、午後12時20分と午後1時50分、野沢駅発、午前11時と午後2時の2往復を増便しました。

改善点② 1時間前まで予約可

これまで2時間前までとしていた当日の予約を、4月からは利用時刻の1時間前まで受け付けることとしました。

改善点③ 大山まつりに臨時バス

6月の大山まつりの1カ月間、参拝客に配慮し、野沢駅から大久保間の定時臨時バスを運行することとしました。

問い合わせ

町民税務課

☎45-2215



町では、このほか、野沢尾野本循環線のダイヤについて、JR列車や高速バスと接続するようダイヤ改正を行い、さらなる利便性の向上を図りました。

バスの予約や利用方法が分からない場合など、職員が訪問して説明しますので、町民税務課に問い合わせください。

デマンドバス 予約センター

☎48-1300

予約受付時間
午前8時～午後5時

● デマンドバス時刻表 ● ○を増便

| 一般地区 | | 午前 | | 午後 | | | | |
|----------------------|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 1番 | 2番 | 1番 | 2番 | 3番 | 4番 | 5番 |
| 野沢まちなか行 (野沢駅到着時間) | 平日 | 7:40 | 9:50 | 12:20 | 13:50 | 15:20 | 17:00 | 19:00 |
| | 休日 | 9:00 | — | 12:00 | 15:00 | 18:00 | — | — |
| 集落行 (野沢駅出発時間) | 平日 | 8:00 | 11:00 | 12:30 | 14:00 | 15:30 | 17:40 | 19:30 |
| | 休日 | 10:00 | — | 13:00 | 16:00 | — | — | — |

| 大久保方面 (6月を除く) | | 午前 | | | 午後 | | | | |
|----------------------|----|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 1番 | 2番 | 3番 | 1番 | 2番 | 3番 | 4番 | 5番 |
| 野沢まちなか行 (野沢駅到着時間) | 平日 | 7:40 | 9:50 | 11:00 | 13:50 | 15:10 | 17:00 | — | — |
| | 休日 | 8:45 | 9:50 | 11:00 | 13:00 | 15:10 | 16:00 | 17:30 | — |
| 集落行 (野沢駅出発時間) | 平日 | 8:00 | 9:10 | 10:10 | 12:30 | 14:00 | 15:30 | 17:40 | 19:30 |
| | 休日 | 8:00 | 9:10 | 10:10 | 12:00 | 14:00 | 15:30 | 17:00 | — |

● 大山まつり期間[6月1日～30日]定時臨時バス 時刻表 ● 運賃100円、予約なしで利用可能

| 大久保行 | | | | | | | | 野沢駅行 | | | | | | | |
|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|--|
| 停留所 | 運行時刻 | | | | | | | 停留所 | 運行時刻 | | | | | | |
| 野沢駅前 | 8:00 | 9:10 | 10:10 | 11:20 | 12:00 | 14:00 | 15:30 | 大久保 | 8:30 | 9:35 | 10:45 | 12:45 | 14:55 | 15:45 | |
| 蒲生館前 | 8:01 | 9:11 | 10:11 | 11:21 | 12:01 | 14:01 | 15:31 | 中野 | 8:33 | 9:38 | 10:48 | 12:48 | 14:58 | 15:48 | |
| 公民館前 | 8:02 | 9:12 | 10:12 | 11:22 | 12:02 | 14:02 | 15:32 | 西平 | 8:36 | 9:41 | 10:51 | 12:51 | 15:01 | 15:51 | |
| 老人憩の家 | 8:05 | 9:15 | 10:15 | 11:25 | 12:05 | 14:05 | 15:35 | 鳥追観音 | 8:37 | 9:42 | 10:52 | 12:52 | 15:02 | 15:52 | |
| 鳥追観音 | 8:06 | 9:16 | 10:16 | 11:26 | 12:06 | 14:06 | 15:36 | 老人憩の家 | 8:38 | 9:43 | 10:53 | 12:53 | 15:03 | 15:53 | |
| 西平 | 8:08 | 9:18 | 10:18 | 11:28 | 12:08 | 14:08 | 15:38 | 公民館前 | 8:42 | 9:47 | 10:57 | 12:57 | 15:07 | 15:57 | |
| 中野 | 8:12 | 9:22 | 10:22 | 11:32 | 12:12 | 14:12 | 15:42 | 蒲生館前 | 8:43 | 9:48 | 10:58 | 12:58 | 15:08 | 15:58 | |
| 大久保 | 8:15 | 9:25 | 10:25 | 11:35 | 12:15 | 14:15 | 15:45 | 野沢駅前 | 8:45 | 9:50 | 11:00 | 13:00 | 15:10 | 16:00 | |

※8:00以前と17:00以降はデマンドバスでの運行になります

設計のコンセプト

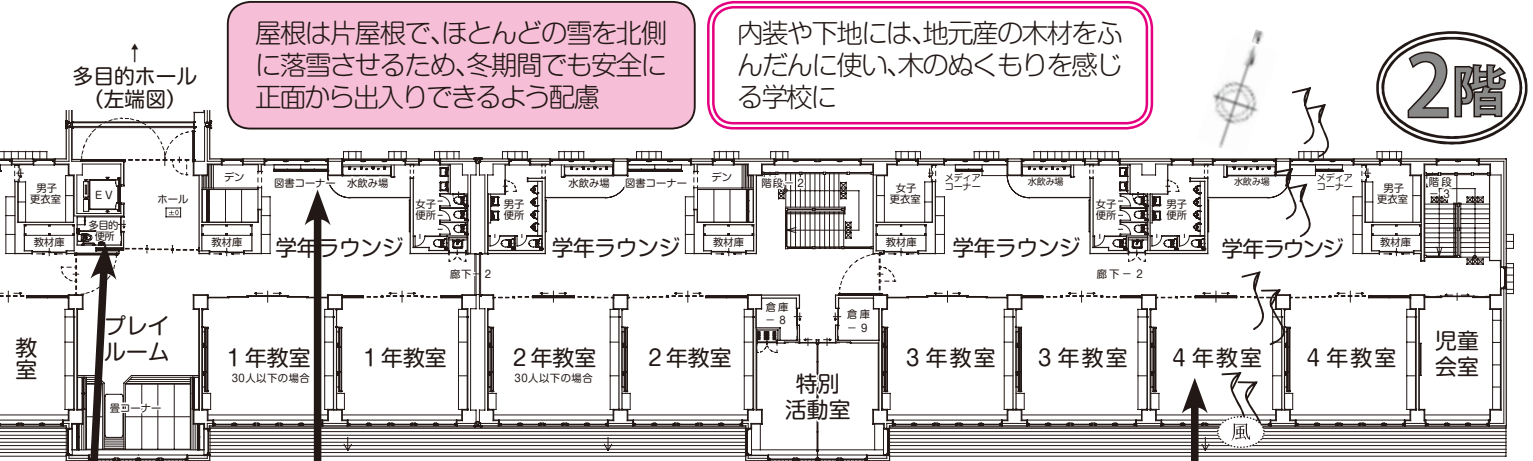
- 安全・安心な学校
- 小中連携教育を推進できる学校
- 環境との調和が図られた学校

事業費 (予算額)

総額14億1,300万円

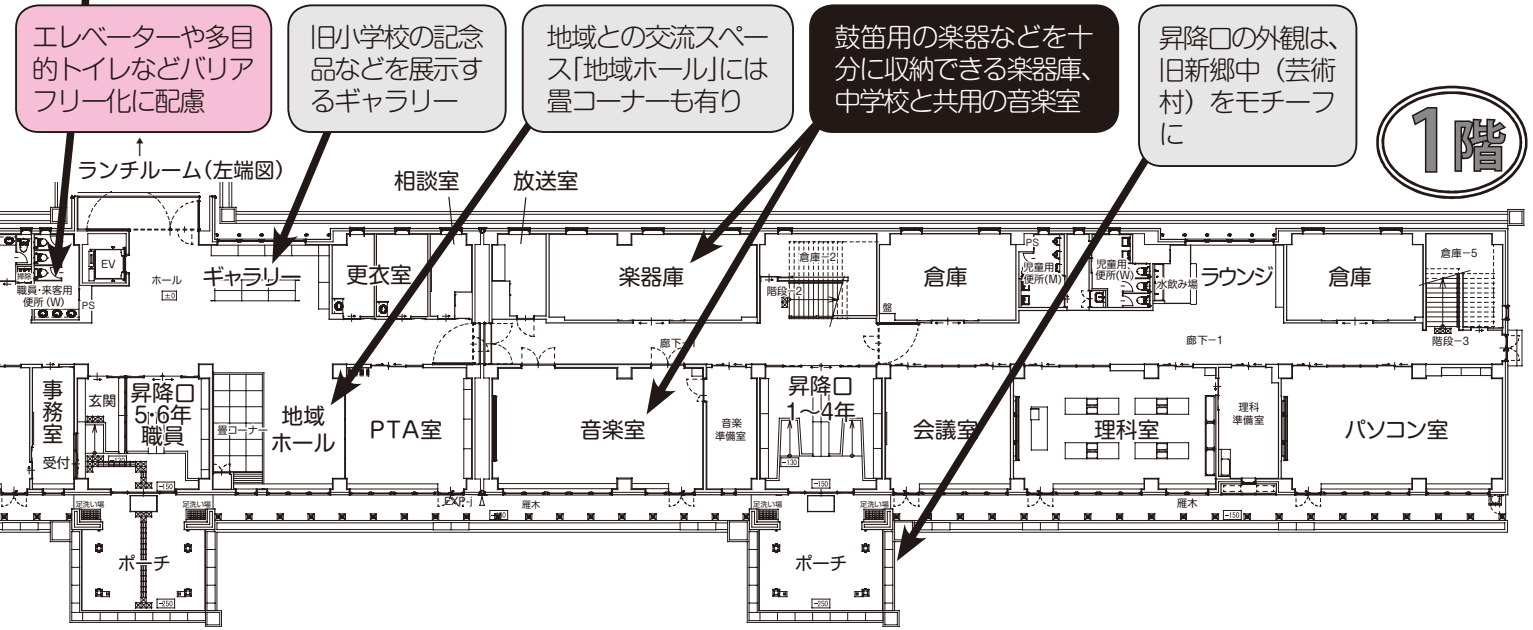
【内訳】

- ・校舎本体工事 12億3,600万円
- ・再生可能エネルギー設備関係 7,100万円
- ・その他グラウンド等周辺環境 1億600万円
整備や地元産材購入など



多様な学習形態に対応できる「学年ラウンジ」を各学年に配置し、図書コーナーやメディアコーナーを設けます

教室は日当たりの良い2階南側に配置。廊下側入口を全面開放でき、学年ラウンジを通して南北に風が通り抜けるよう快適性に配慮しました。



小中連携教育を推進できる学校

児童生徒や教職員が容易に行き来できるように、小中学校を1階、2階とも渡り廊下で接続します。また、音楽室や図工室、家庭科室などは、小中で共用し、お互いの活動を見えやすくします。

安全・安心な学校

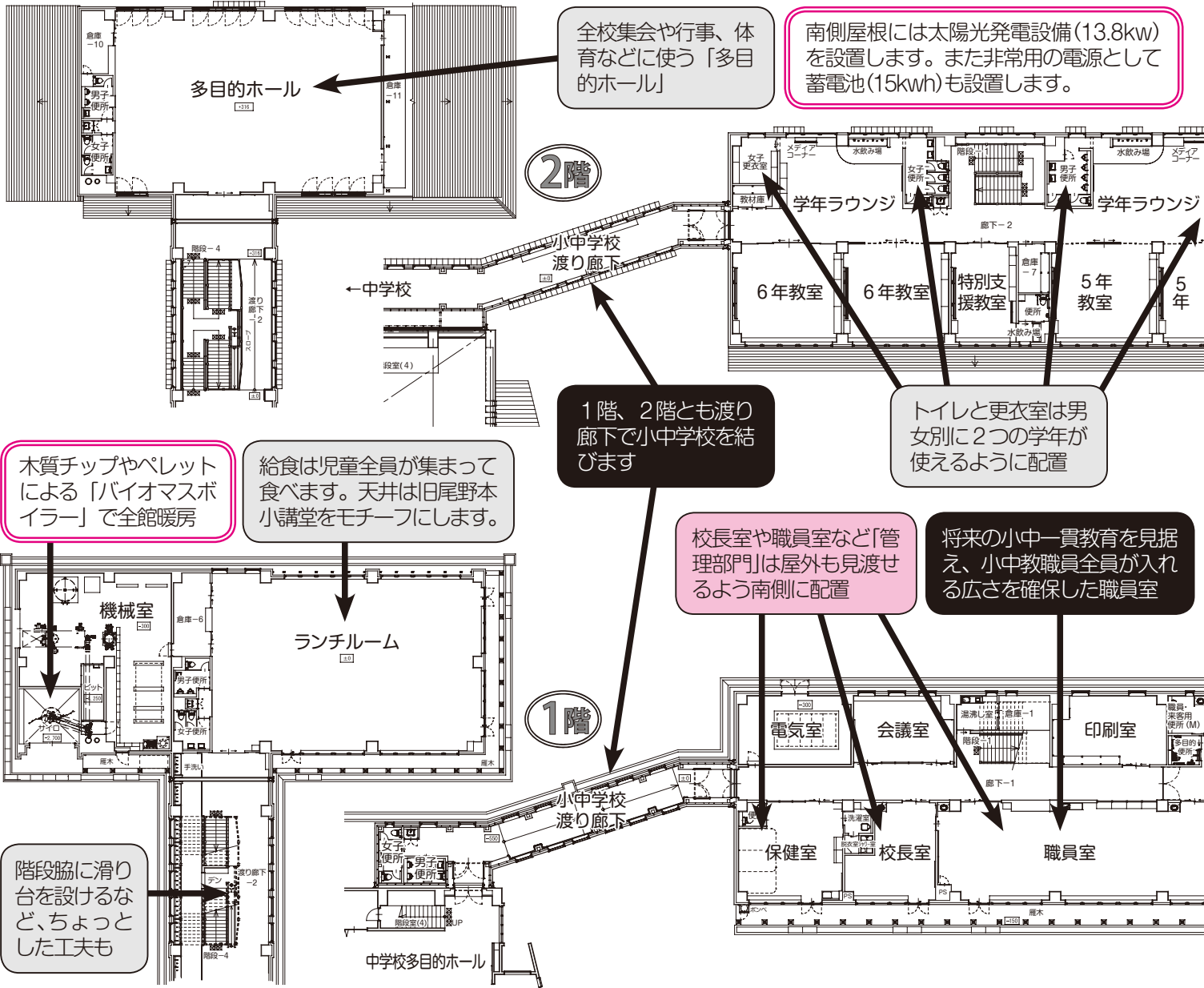
防火・防犯対策はもとより、エレベーターの設置などバリアフリーにも十分配慮しました。また、正面の昇降口から安全に出入りできるように、落雪を考えた屋根の形状にするなど雪対策にも配慮しています。

▼昨年度の敷地造成工事の様相 (左奥の建物が西会津中)



こうなる西会津小学校

昨年度、西会津小学校新校舎の敷地造成工事と実施設計が完了し、いよいよ今年度から新校舎の建築工事が始まります。工期は平成26年までの2年間で、平成27年4月から新しい校舎で授業が開始できるよう準備を進めます。今月号では、新校舎整備の概要をお知らせします。



環境との調和が 図られた学校

新校舎は、中学校をはじめ周辺の環境に調和した色彩とします。また、太陽光発電設備やバイオマスボイラーの設置、内装には地元産木材をふんだんに使うなど、環境にやさしい学校づくりとします。屋根や外壁などは高断熱・高气密仕様にするこゝとで外気を遮断して教室の風通しをよくし、夏場の暑さを少しでも和らげる工夫をしています。

町民の皆さんの 意見を反映

廃校になった学校の歴史、伝統を継承するためのギャラリーの設置、また、廃校施設の特徴をモチーフにしたデザインを取り入れます。さらに、町民の皆さんと児童が交流できるスペースも確保しています。

このように新校舎を地域に愛され、子どもたちが楽しく、充実した学校生活を送り、確かな学力と豊かな社会性、人間性を培うことができるような施設として整備していきます。今後も町民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

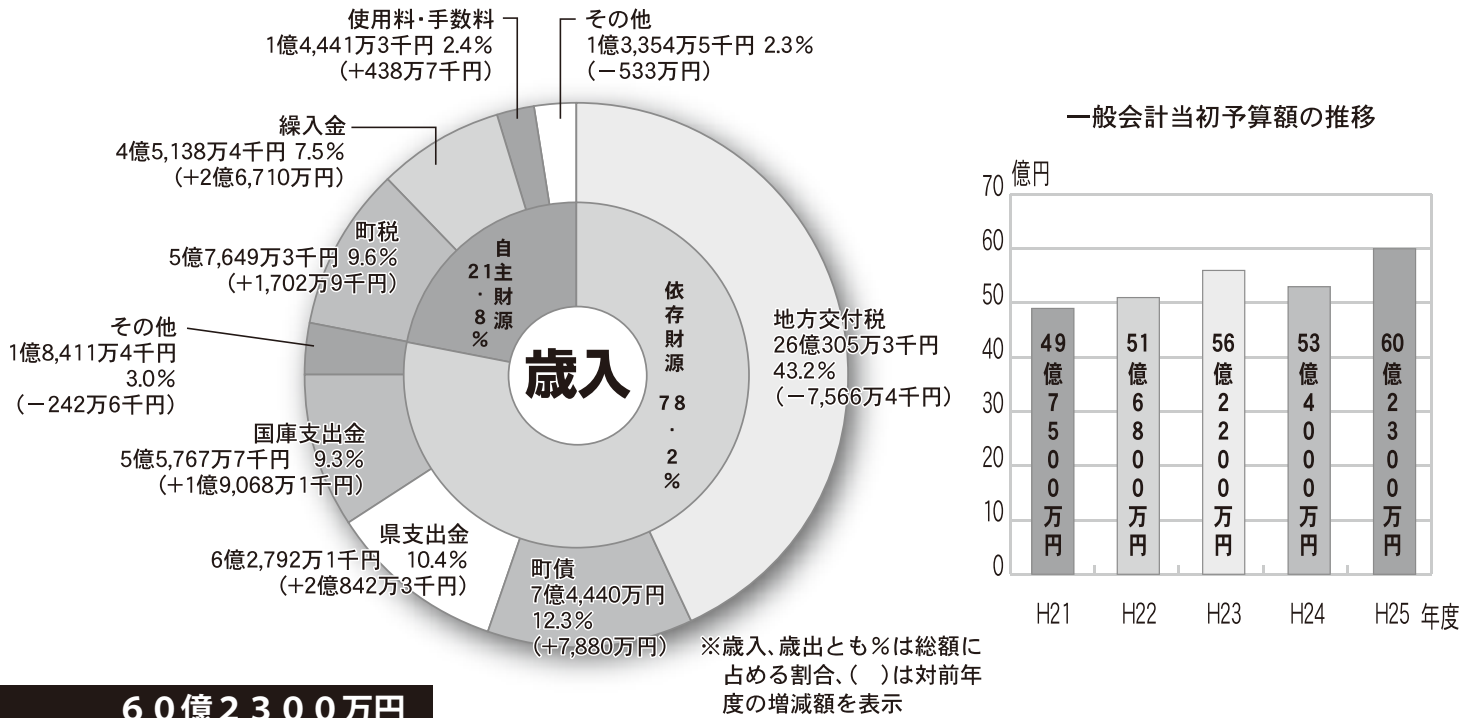
【問い合わせ先】

企画情報課 ☎45-4536

町では、西会津町総合計画の基本理念「みんなの音が響くまち」に基づき、①こころ豊かな人を育むまちづくり、②豊かで魅力あるまちづくり、③人と自然にやさしいまちづくりの3つの柱に沿って計画的に事業を進めています。

この総合計画に基づき編成した平成25年度一般会計当初予算の総額は、60億2300万円と近年では最も多い積極型の予算になりました。平成25年度からは西会津小学校の新校舎建築など大規模な事業がスタートします。

今月号では、平成25年度当初予算の内容についてお知らせします。



60億2300万円

国の動き

東日本大震災から2年がたった現在、東日本の復旧・復興、福島第一原子力発電所事故による風評被害の払拭など、さらなる復興・再生のための課題解決が求められています。

国では「誇りある日本」を取り戻し、経済を再生するため、震災からの復興を目に見えるかたちで大きく前進させるとともに、大胆な金融政策、機動的な財政政策、民間投資を喚起する成長戦略を同時に行う緊急経済対策を実施しました。

また、国の平成25年度予算は、この緊急経済対策である平成24年度大型補正予算と一体的に進める、いわゆる「15カ月予算」の考え方で、震災からの復興の加速、日本経済再生に向けた「復興・防災対策」、「成長による富の創出」、「暮らしの安心・地域活性化」の3分野を重点化する方針で編成されました。

町の予算編成方針

このような中、町では、平成25年度予算編成にあたって、国・県の予算編成や、国の制度改正などの情報収集を行い、歳入を的確に見込み、一方、歳出は「みんなの音が響くまち・にしあいづ」を基本にした「西会津町総

合計画」に掲げる「こころ豊かな人を育むまちづくり」、「豊かで魅力あるまちづくり」、「人と自然にやさしいまちづくり」の実現に向けて限られた財源を重点的に配分しました。

配分にあたっては、復興・再生に向けた事業はもとより、限られた財源をより効果的かつ効率的に活用するため、従来の事務事業の評価・検証に基づき、事業の必要性や緊急性を十分検討し、優先順位を付けるなど事業の選別を行い、めりはりのある予算としました。

さらに、中長期にわたり財政の健全性を維持するため、来年度以降も支出の負担が伴う事業については慎重に検討し、将来にわたる過大な財政負担や人的負担を招く事業は極力抑制するなどの考え方で平成25年度予算を編成しました。

重点目標

平成25年度は、特に定住促進と交流人口の拡大を総合的かつ強力に推進するため「住んでみたい、行ってみたい町へ」をテーマに、引き続き「地域経済の活性化」、「教育の振興と人材の育成」、「健康づくりと安全・安心」の3点を重点目標としています。町では、この予算に基づき各種事業を着実に実施していきます。

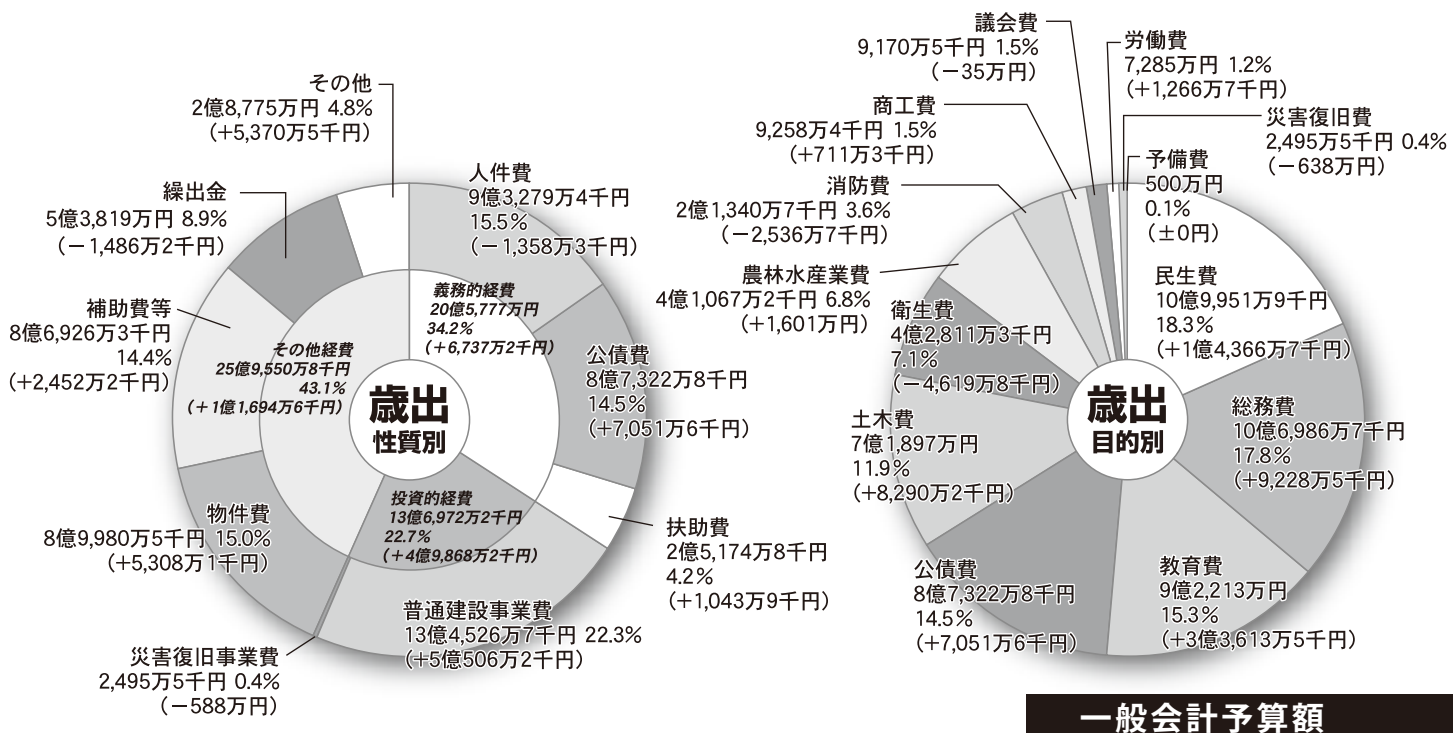
町の 予算

「みんなの声が響くまち」の実現に向け

重点目標

- ① 地域経済の活性化
- ② 教育の振興と人材の育成
- ③ 健康づくりと安全・安心

『住んでみたい、行ってみたい町へ』をテーマに、定住促進と交流人口の拡大を推進



一般会計予算額

用語解説

一般会計：福祉や教育、土木などの一般的な事業を行うための町の基本になる会計。
依存財源：国や県などから交付されるお金。
自主財源：町が自ら収入することができるお金。
地方交付税：一定水準の行政サービスができるよう町の財政状況に応じて国から交付されるお金。
町債：道路の改良や施設の整備などを行う場合、その資金として借り入れたり、地方交付税の代わりに不足財源を補うため借入るお金。
繰入金：基金(積立金)や特別会計から入るお金。

民生費：高齢者・障がい者福祉、児童手当や保育所運営などに要するお金。
公債費：道路改良や施設整備などを行う際に借りたお金の返済金。
人件費：町長をはじめ職員の給料・手当、議会議員や各種審議会委員の報酬など。
扶助費：児童手当や障がい者支援費など児童や高齢者、障がい者福祉に要するお金。
普通建設事業費：道路の改良や施設整備、高額の備品購入に要するお金。
物件費：消耗品の購入費や委託料、旅費など。
補助費等：負担金や補助金など町が交付するお金。
繰出金：基金(積立金)や特別会計に入れるお金。

さらに、2歳までの幼児を家庭で保育する保護者に月額1万円を支給する「乳幼児家庭子育て応援金」や介護福祉施設(グループホーム、小規模多機能施設)の整備に係る補助事業などのほか、将来的な負担を軽減し、

新たに西会津小学校の新校舎建築工事や明神橋の耐震補強工事など大規模な事業に着手します。また、定住促進と交流人口拡大に向けた商業、観光振興のための新規事業に取り組み、地域経済の活性化を図り、元気なまちづくりを加速させていきます。

主な事業

町では一般会計のほか、11の特別会計等で事業を行っています。これらの予算総額は32億5千494万円になりました。特別会計等では、上下水道整備や運営のほか、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険などの運営を行い、町民の皆さんの快適な暮らしや健康を守っています。(会計ごとの予算額は11ページに掲載)

財政の健全性を維持するため、起債(借入金)の繰上償還(返済)などを行っています。平成25年度の主な事業は10、11ページのとおりです。

特別会計等

こころ豊かな人を育むまちづくり —教育の振興と人材の育成—

| | |
|--|-------------|
| 保育所運営事業 | 1億7,435万5千円 |
| 【新規】保育施設整備基本構想策定 | 300万円 |
| 【新規】野沢保育所駐車場整備 | 330万円 |
| 放課後児童クラブ事業(ひだまりこどもクラブ) | 797万4千円 |
| 子育て医療費サポート事業(18歳までの医療費無料化) | 2,203万2千円 |
| 【新規】乳幼児家庭子育て応援金(2歳までの幼児を家庭で保育する保護者に月額1万円を支給) | 740万円 |
| スクールバス購入事業(29人乗り車両1台) | 800万円 |
| 【新規】給食センター厨房機器購入 | 1,680万円 |
| 【新規】西会津小校舎新築事業(平成26年度までの2年事業) | 5億140万円 |
| 【新規】西会津小校舎・太陽光発電設備設置 | 2,500万円 |
| 【新規】西会津小校舎・地元産材活用事業 | 650万円 |
| 若者プロジェクト事業(地域力創造アドバイザー事業) | 120万9千円 |
| スポーツ大会参加補助金(ふくしま駅伝・市町村対抗野球) | 237万2千円 |

豊かで魅力あるまちづくり —地域経済の活性化—

| | |
|---|-----------|
| 新規就農者あんしんサポート事業 | 84万円 |
| 園芸ハウス(5棟)・菌床栽培用ハウス(2棟)整備事業 | 2,087万円 |
| 農林産物等加工施設整備事業(設備機械設置) | 300万円 |
| 【新規】そばコンバイン整備事業 | 600万円 |
| 【新規】商業施設整備事業(実施設計) | 1,207万5千円 |
| 【新規】商店街活性化事業(町商工会・野沢再生プロジェクト等のイベント支援) | 100万円 |
| 【新規】ふるさと自慢館整備事業(町商工会への補助金) | 350万円 |
| グリーンツーリズム推進事業(西会津元気グリーンツーリズム協議会への補助) | 155万円 |
| 活力ある地域づくり支援事業(地域づくり・地域おこし団体の支援) | 300万円 |
| 【新規】「こゆりちゃん」を活用した町イメージアップ事業(こゆりちゃんを活用した町のPR、町物産品開発、町産品のイメージアップ) | 295万2千円 |
| 銚子の口整備事業(豪雨被害を受けた木柵などの整備) | 500万円 |
| 【新規】鳥追観音(西平)公衆便所整備事業 | 1,300万円 |
| 【新規】地域おこし協力隊配置事業(交流・定住促進のため2名配置) | 476万5千円 |
| 【新規】定住住宅整備費補助金(45歳未満の若者、町への移住者に対する住宅支援) | 1,050万円 |
| 【新規】住宅団地購入費補助金(町移住者に対する住宅団地購入費補助) | 100万円 |
| 携帯電話鉄塔整備(上谷地区) | 2,564万4千円 |

平成25年度

主 業
事 業

※【新規】は平成25年度新規事業



▲昨年4月に開校した現西会津小学校



▲宿場文化まつり(平成24年10月)



▲奥川地域づくり会議主催の奥川新そばまつり

町民1人当たりの支出 一般会計

※平成25年4月1日現在の住民基本台帳人口7,382人を基に算出

| 民生費 | | 総務費 | | 教育費 | | 公債費 | | 土木費 | |
|----------|--------------------------|----------|---------------------------------|----------|-------------------------------|----------|-------------------|---------|------------------------|
| 148,945円 | | 144,929円 | | 124,916円 | | 118,291円 | | 97,395円 | |
| | 高齢者・障がい者・児童などの福祉全般に要する経費 | | 役場の維持管理、選挙、ケーブルテレビ、温泉施設などに要する経費 | | 教育委員会、小中学校、給食センター、公民館などに要する経費 | | 借入金(町債)の返済に要する経費 | | 道路整備や除雪、町営住宅管理などに要する経費 |
| 衛生費 | | 農林水産業費 | | 消防費 | | 商工費 | | 議会費 | |
| 57,994円 | | 55,631円 | | 28,909円 | | 12,541円 | | 12,422円 | |
| | 予防接種や検診、ごみ処理、環境対策に要する経費 | | 農林業の振興、基盤整備に要する経費 | | 喜多方広域消防や消防団、消防施設に要する経費 | | 商工業の振興や観光事業に要する経費 | | 議会運営に要する経費 |



▲健康がいちばん！2012inにしあいづ



▲県代行事業で架け替えられる橋屋橋



▲太陽光発電施設を設置した西会津診療所



▲平成24年度春季消防検閲

人と自然にやさしいまちづくり —健康づくりと安全・安心—

| | |
|---|---------------|
| 健康がいちばん推進事業(食育の推進、町民一人一スポーツ普及・啓発) | 418万2千円 |
| 各種検診事業 | 2,021万4千円 |
| インフルエンザワクチン接種事業(65歳以上高齢者費用助成) | 988万円 |
| 子宮頸がん等ワクチン接種事業(子宮頸がん・ヒブ、肺炎球菌ワクチン) | 558万1千円 |
| 医療機器整備事業(西会津診療所骨密度測定装置購入) | 840万円 |
| 【新規】介護基盤整備事業(グループホーム、小規模多機能施設整備費補助金) | 1億500万円 |
| 集落支援員配置事業(2名配置) | 384万1千円 |
| 町民バス車両整備(15人乗り1台更新) | 459万4千円 |
| 町民バス運行事業(デマンドバス・路線バス運行費) | 8,218万7千円 |
| 町道野沢柴崎線(橋屋橋・県代行)事業(橋りょう下部工工事) | [平成26年度まで]4億円 |
| 町道野沢柴崎線道路整備事業(3号橋下部工工事) | 7,500万円 |
| 町道下野尻端村線道路整備事業(改良舗装、平成25年度完成) | 4,550万円 |
| 町道漆窪線道路整備事業(改良舗装) | 1,550万円 |
| 町道下條線道路整備事業(改良舗装、平成25年度完成) | 2,000万円 |
| 町道寺ノ上線道路整備事業(用地測量) | 300万円 |
| 【新規】町道明神橋線耐震補強工事(明神橋) | 2億300万円 |
| 【新規】青坂地区飲料水供給施設拡張事業(甲石地区への拡張、平成25年度完成) | 1,800万円 |
| 【新規】原町ポケットパーク整備事業(測量・設計) | 300万円 |
| 太陽光発電施設整備事業(さゆり公園体育館) | 5,200万円 |
| 【新規】再生可能エネルギー設備等設置事業補助金(個人住宅、事業所、農業用施設などの再生可能エネルギー導入への補助) | 200万円 |
| 小型動力ポンプ整備事業(第1・第4分団ポンプの更新) | 350万円 |
| 消防ポンプ自動車整備事業(森野地区ポンプ自動車の更新) | 1,924万円 |
| 計画の推進 —効率的・効果的な行政の推進と健全財政— | |
| 起債(借入金)の繰上償還(返済) [健全財政を維持し、将来的な負担を軽減するため] | 1億3,100万円 |
| 役場新庁舎整備事業(役場庁舎移転に向けた庁舎整備基金 [預金]への積み立て) | 5,000万円 |

特別会計

保険料や使用料などの特定の収入がある会計で、収入の使い道が決まっている会計など

| 特別会計名 | 予算額 | 前年度比 |
|------------|-------------|-------|
| 工業団地造成事業 | 8,867万6千円 | 0.0% |
| 商業団地造成事業 | 1,300万5千円 | △5.9% |
| 住宅団地造成事業 | 1,406万5千円 | 0.2% |
| 下水道施設事業 | 2億1,519万7千円 | △5.4% |
| 農業集落排水処理事業 | 1億565万5千円 | 5.1% |

| 特別会計名 | 予算額 | 前年度比 |
|----------|-------------|--------|
| 個別排水処理事業 | 5,644万2千円 | 14.8% |
| 後期高齢者医療 | 1億296万円 | △2.9% |
| 国民健康 | 10億3,300万円 | 2.0% |
| 保 険 | 2億9,077万8千円 | 10.5% |
| 介護保険 | 9億9,725万1千円 | 5.4% |
| 簡易水道等事業 | 9,796万9千円 | △4.7% |
| 水道事業 | 1億4,772万6千円 | △1.4% |
| 会 計 | 9,221万6千円 | △47.6% |

新田啓一郎さん消防庁長官表彰受賞

長年にわたり消防の発展に尽力した新田啓一郎さん（程窪）が消防庁長官永年勤続功労章を受賞し、3月26日、その報告のため町役場を訪れました。

新田さんは44年間、町消防団員として地域の安全・安心確保のため火災や災害の予防、警戒、鎮圧にあたってきました。

報告を受けた伊藤町長は「在職中には火災や災害などさまざまなことがあったと思いますが、消防団員として使命感を持って活動くださり、また、高齢化が進む中、地域、集落のために活動いただいたことに感謝します」と功績をたたえました。



芋焼酎の完成を報告

J A会津いいで青年部西会津支部、二本松市の人気酒造(株)、福島市の(株)プロジェクトF21などが連携し、西会津産のサツマ芋を使って製造している「芋焼酎」の事業報告のため、3月22日、同青年部西会津支部の目黒支部長らが町役場を訪れました。事業開始から4年がたち、昨年11月には3,700kgのサツマ芋を収穫し、同時に平成23年産の芋を使った焼酎4,870本が完成しました。目黒支部長らはその経過を伊藤町長に報告し、完成した芋焼酎を手渡しました。6月には、さらに8,000本の焼酎が完成する予定です。(写真：左から目黒輝夫支部長、(株)プロジェクトF21齋藤武二社長)



江川正樹さんに日本赤十字社「金色有功章」

献血功労者に贈られる日本赤十字社金色有功章の伝達式が3月27日、町役場で行われ、江川正樹さん（西原）が伊藤町長から有功章と記念品を受け取りました。

江川さんは、医療を支える献血活動にこれまで積極的に協力し、昨年12月、献血回数が100回に達しました。

伝達にあたり伊藤町長は「100回も献血いただくことは、健康で、並々ならぬ努力がないとできないこと、これまでのご協力を敬意を表するとともに、今後もよろしくお願いします」とあいさつしました。



教職員6名が転入

4月3日、転入教職員対面式が行われ、今年度、新たに6名の教職員を迎えました。対面式では伊藤町長が「平成27年4月の西会津小新校舎の開校に向け、小中連携教育の推進など第一線での指導をお願いします」と歓迎の言葉を述べ、転入者を代表し、博多弘泰西会津中教頭が「未来を担う人づくりのため、指導力の向上に全力で励みます」とあいさつしました(写真)。**[転入者]西会津小=寺田隆一教諭(会津若松市立鶴城小)、白井秀樹教諭(会津美里町立新鶴小)、本田郁生(新任)、西会津中=博多弘泰教頭(只見町立明和小)、長谷川徹(会津若松市立第二中)、五十嵐俊恵主任栄養技師(喜多方市立第一小)、()内は前任**





希望を胸に高校生活スタート

4月9日、県立西会津高等学校の入学式が行われ、今年度は定員の半数を超える43名が入学しました。

町では、これまで同校の存続に向け、さまざまな支援に取り組んできましたが、今年度からは新たに、大学に進学する生徒に対して学部を問わず町独自で修学資金を貸与することとしました。

入学式では、皆川正信校長が43名の入学を許可し、「挫折や失敗を恐れず挑戦し、大きく成長してほしい」と式辞を述べ、新入生を代表して成田真帆さん（写真）が「互いに切磋琢磨し、充実した高校生活を送ります」と誓いました。

元気な集落づくりに向け

程窪、泥浮山、長桜、小杉山の4つの自治区では、地元地域を眺めのよさから「天空の郷」と名付け、町、県、宮城教育大学の支援を受けて地域づくりに取り組んでいます。この天空の郷の総会が3月30日に開催され、昨年度の事業報告、宮城教育大学からは上谷地区の林業の調査内容と課題について発表が行われました。

天空の郷では昨年度、清水の整備をはじめ、引き水作業、飯谷山登山道の整備、看板製作や案内板設置を行うとともに、山菜の加工施設、農村体験施設などの先進地視察も行いました。今年度も引き続き集落の活性化に向けた取り組みが進められます。



健康がいちばん！水泳で健康づくり

高齢者健康水泳教室の開講式が4月10日、さゆり公園で行われました。この水泳教室は、特に冬期間の運動不足解消による健康増進を目的に、町水泳協会、町振興公社の協力のもと平成5年から約20年続いており、今年度は35名が受講します。開講式では昨年度の皆勤・精勤者が表彰された後、受講者の皆さんは早速プールに入り、水中歩行などを行いました。

平成24年度皆勤賞＝堀江仁(宝川)、同精勤賞＝齊藤キミイ(1町内)、恒松宗子(萱本)、長谷川節子(さゆりが丘)、佐藤君子(下野尻)、堀江恭子(宝川)、武藤みき(柴崎)[敬称略]

交通事故撲滅を呼び掛け

4月11日、西会津ライオンズクラブ、東蒲ライオンズクラブ合同の交通安全テント村作戦が国道49号県境パーキングで行われました。

このテント村作戦は今年で29回目となり、隣接するライオンズクラブが合同で行っている活動として大変珍しい取り組みで、両ライオンズクラブ会員のほか、交通安全協会、交通安全母の会、喜多方・津川警察署の皆さんも参加しました。

この日は小雨がぱらつく中、皆さんは通行する車両1台1台のドライバーに声を掛け、パンフレットなどを手渡ししながら交通事故撲滅を呼び掛けていました。



運動で健康づくり

健康運動推進員さんの活動

健康運動推進員って？

町では、町民の皆さんの運動に関する知識の向上や、日常生活に運動を取り入れ、健康意識の高揚を図り、皆さんの一層の健康増進を目的に、平成14年から健康運動推進員を設置しています。

健康運動推進員は、現在36名で、地域での運動教室のほか、ケーブルテレビ番組「10分で貯きくん」の制作などにも協力いただいています。

今月は「健康がいちばん」をキャッチフレーズに、一人一運動の習慣化などに向け、健康運動推進員として活動している二人に話を伺いました。



石本 澄子さん
(上野尻)

INTERVIEW 1

「石本さん」推進員になったきっかけは？
 ー自分の健康づくりが第一だと思い、推進員の養成講座に申し込みました。

どんな運動をしていますか？
 ー夏は朝のウォーキング、冬はテレビ体操を行っています。寝る前にはストレッチ、筋力トレーニングもしています。

運動を続ける秘訣は？
 ー無理をしないこと。続けることによって、体力を維持できるので、日ごろ「疲れる」ということがないです。

続けていて良かったことは？
 ー仕事で勤めていたころは、毎年ぎっくり腰になっていましたが、今では腰痛がまったく出なくなりました。自分も家族も健康になり、そして、地域の皆さんに伝えていけることが、生きがいになっています。

町民の皆さんに一言
 ー町のキャッチフレーズ「健康がいちばん！」は、そのとおりだと思います。まずは、自分のために参加してみてください。

▲健康がいちばん！2012・運動コーナーでの活動模様



「武藤さん」推進員になったきっかけは？
 ー「自分の健康は自分で守る」という気持ちから参加しました。

自己流だと良くないことがあると思ひ、専門の講師の方々にはよく質問しました。
 ー歩くときには正しい姿勢を意識し、冬以外は夫とウォーキングをしています。筋肉は簡単に付きません。継続は力なりで、毎日の積み重ねが大事だと実感しています。

運動を続ける秘訣は？
 ー疲れたときには適度に休むことが続ける秘訣です。

続けていて良かったことは？
 ー健康でなければ、やりたいことができませぬ。健康だからこそできる畑仕事や旅行、踊り、孫に喜んでもらえる食事作りが楽しいです。

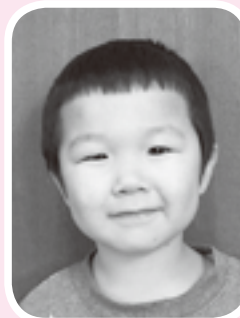
町民の皆さんに一言
 ー元気なうちに、ぜひ養成講座に参加し学んでみてはいかがでしょう。自分から講師の先生に確かめ得た知識は、身に付くと思います。



武藤 タイ子さん
(上野尻)

INTERVIEW 2

すごいな！
 むし歯のない子
 3月27日、3歳児7名を対象に健康診査を行った結果、むし歯のない子は2名でした。



岩原 稜生 くん
(7町内)



安部 智陽 くん
(上野尻)

推進員になるには？

町では、毎年秋ごろから、健康運動推進員の養成講座を開催しています。

講座では、健康づくりに関して理解を深められるよう、運動のみならず自分自身の健康管理についても、楽しく分かりやすく学べます。全30時間のうち、20時間以上を受講すると、町の健康運動推進員として活動することができます。

講座の詳しい日程は、決まり次第、広報などでお知らせします。

【問い合わせ先】

健康支援係 ☎45-4532

西会津スポーツクラブ各教室

| 教室名 | 開催日程・会場 |
|-------------|--|
| スイミング | 月3回(金曜日) 時間: 18時30分から1時間程度 会場: さゆり公園屋内プール |
| 水中ウォーキング | 月3回(木曜日) 時間: 18時30分から1時間程度 会場: さゆり公園屋内プール |
| エアロビクス | 月2回(日曜日) 時間: 19時00分から2時間程度 会場: 町公民館 |
| レクリエーションダンス | 月2回(金曜日) 時間: 13時30分から2時間程度 会場: 町公民館 |
| ストレッチ | 月1回(月曜日) 時間: 19時00分から2時間程度 会場: 町公民館 |
| ウェイトトレーニング | 月1回(水曜日) 時間: 19時00分から2時間程度 会場: 旧群岡中学校 ※10名限定 |
| ニュースポーツ | 毎週水曜日 時間: 13時30分から2時間程度 会場: さゆり公園多目的広場ほか |

仲間と楽しく

スポーツクラブ紹介

「運動は一人ではなかなか長続きしない」といった悩みはありませんか。そんな方にお勧めするのがスポーツクラブです。仲間と楽しく交流しながらスポーツを行えば、そんな悩みが解決できます。

今年度は、これまでの「グラウンドゴルフ教室」を変更し、グラウンドゴルフのほか、スポーツ吹き矢や、カローリングなど簡単にできるスポーツを加えた「ニュースポーツ教室」として開講します。年会費は下記のとおりです。ぜひ、西会津スポーツクラブに入会ください。



スポーツ吹き矢の模様

■年会費(保険料を含む)

- ◆小・中学生 3,500円
 - ◆16歳～64歳 5,500円
 - ◆65歳以上 4,500円
 - ◆幼児および障がい者手帳をお持ちの方は、保険料のみ。
保険料は800円～1,850円
- ※スイミングと水中ウォーキングは別途プール使用料が必要になります。

■入会申込・問い合わせ先

町公民館 ☎45-3244

奥川郷土史講座
「神社仏閣調査」

奥川郷土史講座(受講者22名)では、忘れ去られていく身近な歴史を後世に語り継ぐことを目的に講座を実施しています。

平成24年度は、昨年4月から今年3月までの間に17回の講座を開催し、奥川地区の神社仏閣、石碑などの現地調査を実施したほか、調査報告書の作成などを行いました。

報告書には、奥川地区の24の神社や28の仏閣、石碑などの写真を掲載し、その解説を載せました。

3月26日には平成24年度最後の講座を奥川支所で開催し、平成25年度は奥川地区の中世の「城館跡」について調査することを決めました。



奥川・松峯の石碑を調査する受講者



町民バトンタッチ

さくま よしひと
佐久間 嘉仁さん [向原]

うたがわ たかし
雅楽川 貴志さん (4月号から) メッセージ

みんなでまた集って野球しよう。人一倍仕事が大変だろうけど折れずに頑張れ!!

あなたの趣味は？

野球、草野球チームに参加しています

熱中していることは？

パソコンのゲーム

自分を一言で表現するとしたら？

元気

あなたのモットーは？

やればできる! 努力あるのみ!

特技は？

バドミントン

最近感動したことは？

発電所整備にかかわり、徐々に出来上がっていくことに感動

これからやってみたいことは？

釣り、野球を含めたスポーツ

次の方を紹介してください

S・Iさん (新町)

「グローブです」
「高校時代、仲間たちと大会に向けて3年間頑張りました」
「とっておきの物は？」
「ずっと使ってきました」



町民 ギャラリー

まんさく俳句会

雪消えの 凄まじきかな 草萌ゆる
陽光をあびて 辛夷の やはらかき
独り居の 夕餉や 露のたう 苦き
老女らの 声のはづみ みて山笑ふ
長靴の底に べったり 春の泥
四方の山 びねもす 撫の芽が 匂ふ
中世の城 址と伝ふ 雪間かな

相原 芳子 (九町内)
五十嵐照子 (原)
橋谷田季美 (一町内)
矢部 弘子 (中町)
山口ありさ (上野尻)
荒海與志男 (さゆりが丘)
矢部 征男 (松峯)

聞いて！ わたしの夢

ここでは西会津中学校の生徒の皆さんに、自分の想い描いている夢や目標などを話していただいています。

今月は、2年・生徒会書記の齋藤妃呂さんです。

わたしの夢——

「わたしの将来の夢は、体育の教師です。そう思ったきっかけは、走ったり、体を使うことが好きなことと、今、体育の授業や陸上で教わっている鈴木先生、江川先生の姿を見て「格好いい」と思ったからです。部活動では卓球部で練習に取り組んでいます」



努力していること——

「体育の授業はもちろんのこと、ほかの教科でも頑張っています」

最後に未来の自分に一言——

「体育の教師になりましたか？つらいことがあると思いますが頑張ってください」

まちの人口 ～4月1日現在～ (前月比)

| | | |
|----|---------|---------|
| 人口 | 7,382人 | (-60人) |
| 男 | 3,554人 | (-30人) |
| 女 | 3,828人 | (-30人) |
| 世帯 | 2,789世帯 | (-12世帯) |

戸籍の窓口 ～3月受付分～ 〈敬称略〉

お誕生おめでとう

目黒 皇那ちゃん 貴之・はるか 牛尾
目黒 皇那ちゃん 貴之・はるか 牛尾

ご結婚おめでとう

五十嵐 友明 萱本 本保
小瀧 唯 大久保 沢本
長谷川 益大 縄萱 本
渡部 益大 出ヶ原 多市
佐藤 雄淳 二子 喜多市
矢部 真奈 也 松若 津市
矢部 拓也 松若 津市
齋藤 あさみ 松若 津市

お悔やみ申し上げます

石長 齋藤 折齋 小成 五須 小倉 五
川利 藤 武折 齋 小成 五須 小倉 五
昭(80) 浩 雄喜 義孝 寛 雅弘 子夫 日光 芳義
シ(93) リ子好雄 誠子雄正 雄子シキ
重富 和秀 義満 ヨタ
父母 芝尾 小縄 上野 上野 徳原 橋新 松

◆会津耶麻管内町村 人事交流 職員紹介◆



商工観光課主査 鈴木孝之
(磐梯町より派遣)

西会津町で2年間勉強させていただくことになりました。少しでも西会津町のお力になれるよう精いっぱい頑張ります。何とぞよろしくお願ひします。

◆新採用職員紹介◆



建設水道課 主事
仲川 恭介(10町内)

町の皆さんに少しでも貢献できるように全力で業務に取り組んでいきたいと思ひます。



町民税務課 主事
五十嵐 美優(5町内)

大好きな地元に戻り勤務することができるので、町のために頑張っていきたいと思ひます。



西会津(群岡)診療所 看護師
猪俣 智佳子(道目)

町民の皆さんの健康維持などのお役に立てるよう頑張りたいと思ひます。

町職員 人事異動

退職〔3月31日付〕

▼田崎宗作(会計管理者兼出納室長)▼佐藤健一(議会事務局)▼五十嵐和典(建設水道課長)▼補佐兼管理係長▼薄三恵子(教育課主任主査)▼矢部初枝(健康福祉課主任保健師)

異動〔4月1日付〕

▼議会事務局 局長 高橋謙一(健康福祉課長)▼会計管理者 兼 出納室長 会田秋広(企画情報課主幹兼情報政策室長兼ケーブルテレビ放送センター所長)▼健康福祉課長 渡部英樹(町民税務課長補佐兼税務係長)▼企画情報課主幹兼情報政策室長兼ケーブルテレビ放送センター所長 石川藤一郎(町民税務課長補佐兼町民生活係長)▼町民税務課長補佐兼町民生活係長 上野善弘(教育課長補佐兼学校教育係長兼給食センター所長)▼町民税務課長補佐兼税務係長 五十嵐博文(健康福祉課長補佐兼健康支援係長兼保健センター所長)▼建設水道課長補佐兼管理係長〔維持担当〕野原竹夫(建設水道課長補佐兼建設係長)▼健康福祉課長補佐兼健康支援係長兼保健センター所長 渡部栄二(総務課財政係長)▼教育課長補佐兼学校教育係長兼給食センター所長 鎌倉康裕(総務課行政係長)▼総務課行政管理係長 佐藤実(商工観光課主査)▼総務課財政係長 橋谷田和弘(総務課主査)▼国保西会津診療所 看護師 長 兼 国保群岡診療所 看護師 長 石井里恵子(国保西会津診療所 主任専門看護師 兼 国保群岡診療所)▼建設水道課 管理係長 〔事務担当〕船橋政広(農林振興課主査)▼建設水道課 建設係長 石川和典(建設水道課主査)▼総務課主査 青津直子(出納室主査兼総務課)▼総務課主査 矢部重勝(商工観光課主査)▼総務課付 猪苗代町 派遣 外島拓(町民税務課主査)▼企画情報課主査 山口則夫(健康福祉課主査)▼町民税務課主査 齋藤俊一郎(農林振興課主査)▼町民税務課主査 小柴郁子(健康福祉課主査)▼健康福祉課主査 増子恵子(議会事務局主査)▼健康福祉課主査 武藤洋一(教育課主査)▼商工観光課主査 飯嶋竜太(企画情報課主査)▼教育課主査 荒明聡美(総務課主査)▼商工観光課主事 長谷川祐一(町民税務課主事)▼農林振興課主事 藤原正人(建設水道課主事)▼出納室主事 兼 総務課 鴨巢麻也(町民税務課主事)▼商工観光課主査 鈴木孝之(磐梯町より派遣)

新採用〔4月1日付〕

▼建設水道課主事 仲川恭介▼町民税務課主事 五十嵐美優▼国保西会津診療所 看護師 兼 国保群岡診療所 猪俣智佳子

入学おめでとうございます

4月8日、西会津小と西会津中の入学式が行われました。開校し2年目を迎えた西会津小には37名が入学し、式では新生一人一人の名前が読み上げられ、鈴木正人さんが代表して松本敬之校長から教科書を受け取りました。

西会津中には54名が入学し、今井萌さんが堂々と「心身ともに成長できるよう日々努力します」と誓いの言葉を述べました。

こゆりちゃん
トピックス



①松本校長から教科書を受け取る鈴木正人さん(西会津小)／
②入学児童呼名(同)／③新生の皆さん(同)／④歓迎の言葉を述べる6年・高野詩音さん(同)／⑤元気よく入場する新生(同)／⑥真新しい制服姿で入場する入学生(西会津中)／⑦誓いの言葉を述べる今井萌さん(同)／⑧佐久間雄彦校長から教科書を受け取る石井崇章さん(同)／⑨入学生呼名(同)

今月の表紙

雪解け後、10センチほどの花茎を伸ばし、2枚の葉の間から薄紫色の花を一つ下向きに咲かせるカタクリ。地上に姿を現す期間は4～5週間と短く「春の妖精」と呼ばれています。このカタクリの鑑賞会が4月20日、奥川・小屋自治区主催で、地域おこしを目的に初めて開催されました。小屋の手付かずの群生地を訪れた皆さんは、かれんに咲くカタクリをカメラに収めていました。



広報にしあいづ
2013 (平成25年)

5月号

発行：西会津町 編集：企画情報課
☎0241-45-2211 (代表)
info@town.nishiaizu.fukushima.jp
http://www.town.nishiaizu.fukushima.jp/



この広報紙は、環境に優しい大豆油インキを使用しています。